キリストの幕屋＝「生命之光」無料配布中

来社した一行

サンパウロキリストの幕屋（鹿田正人代表）が月刊誌『生命の光』（日語）の無料配布を行っている。全９５ページ。配布は郵送で行う。

８００冊目の今号では、「今生きる力を」と題した特集を掲載。１０ページには、難病から立ち上がった１９歳の青年・光永紘一郎さんの軌跡が書かれている。

また、鹿田代表のお勧めは、６８ページに載っている吉野満恵さんのエピソード。「彼女は知的障害がありながら、ヘルパー２級の資格を取得した。幼い頃から知っているんですが、その成長に感動しました」。

来社した鹿田代表、南米、パラグアイ担当の伝道師・井上祝（はじめ）さん、訳（とき）子さんは「『勇気を持って生きてほしい』というメッセージが込められた本です。どなたでも読みやすい内容になっていますよ」と勧めている。

配布希望者、問い合わせは鹿田代表（電話＝１１・５０１１・１７８５、携帯＝１１・９８１２２・８５９４）まで。

□関連コラム□大耳小耳

サンパウロキリストの幕屋の鹿田正人代表と共に来社した南米、パラグアイ担当の伝道師・井上祝さん、妻の訳子さんは、約3週間前にブラジルに到着した。ブラジルは初めてで、来月からはパラグアイで伝道師として活動するという。祝さんは大学時代にイスラエルへ留学し、英語とヘブライ語がペラペラ。今はスペイン語を勉強中だそうだが、すぐに身につけてパラグアイで活躍しそう?